

会長賞

受賞者名

株式会社鴻池組 京都支店 （仮称）京都産業大学 新 2 号館新築工事

所在地

京都府京都市北区

受賞テーマ

「岩掘削を伴う建設工事における敷地特性を生かした 3 R 活動」

受賞者は、大学構内の既存建物及び構内道路に囲まれた狭隘な敷地での、掘削土量のほとんどが岩掘削となる難工事において、その敷地特性を生かして 3 R 活動を実施した。

〔活動内容〕

1. 砂岩層を主とする地盤の掘削工事における掘削土量および砂利地業の削減
敷地の支持地盤への掘削床の砂利地業を取り止め、直接ベースコンクリートを打設することにより、掘削土量、運搬処分土量及び碎石搬入量削減に伴う CO₂ 発生抑制の効果が得られた。
2. 土圧壁裏埋戻しに流動化処理土を採用し汚泥を再利用
外周（北面、東面）に構築した土圧壁の埋戻し（約 3,000 m³）に際し、流動化処理土を採用した。また、埋戻しに際してバキューム車を利用し、打設用コンクリートポンプ車の使用削減と工事騒音低減を行った。
3. フラットデッキの活用によるベニア材の削減と施工の効率化
B1F, 1F の床型枠にフラットデッキを採用し、スラブベニア材の削減とピット内作業工程を短縮できた。
4. 詰所内のゴミ等の分別
 - ①事務所系一般廃棄物として、詰所内のゴミの分別（プラ・空き缶・ペットボトル・燃えるゴミ）
 - ②スクラップの分別収集 ③ダンボールの分別収集 ④コンクリートがらの分別収集
 - ⑤石膏ボードの分別収集 ⑥木くずの分別収集 ⑦既存伐採樹木の分別収集



岩掘削状況



CON打設状況



流動化処理土埋戻し



バキューム車配置



フラットデッキ採用



分別収集